We

2008年秋季号（通巻75号）
発行：財団法人 豊川市国際交流協会
編集：ニュースレター部会
〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内
☎0533−83−1571　FAX0533−83−1581
（年４回　5・8・11・2月発行）
■ホームページアドレス　http://www.yui.or.jp/tia/
■メールアドレス　tia@yui.or.jp

ニイハオ部会は今！

【現在のメンバー数】
15人
【今期の役員】
部会長・本馬清珠
会計・村田きみ子
【協会への加入】
平成5年4月
【学習会】
毎月第1・第3水曜日
午後7時30分〜9時
協会事務室

2008年9月17日開催の
学習会の風景（協会事務室にて）

你好！

私たちの部会は、結成して30年になります。

思えば、豊川市役所横の青少年センターに活動の拠点を置き、後に豊川市国際交流協会のボランティア組織の一員となりました。部会員の少ない年もありましたが、我慢を重ね、人との出会いを大切にしてきました。月2回の中国語の学習を中心として、風雨にも負けず活動を継続してきたことは、多くの方のおかげだと感謝しています。

部会員は、中国に出張して勤務していた人や、これから台湾へ行く人など、中国や台湾に何らかの関わりを持っている人が多く、生活の様子や都市の状況などを聞くことができます。中国人もいますので、生の発音で指導してもらえます。中国語が上手になること請け合いです。

学習会のほかに、ときどき懇親会を行い、中国料理や中国語のカラオケを楽しんだりしています。このときは多くの部会員が参加します。また、協会主催のオイスカ青年との交流会やお月見交流会に参加して、他の部会の方と交流を深めています。

以前は、市内の企業に短期研修で訪れる中国人と交流を行い、日本語をはじめ日本での生活上の相談などについて助言しながら、中国の当時の生活の様子を教えてもらったりしたこともありました。

協会も、毎年、初級レベルの講座「日常中国語会話」を開催し、中国語に対する理解を深めるよう取り組んでくれています。

通訳や翻訳の機会は少ないですが、地道な活動を続け、より充実した部会になるよう今後とも努力していきたいと思っています。

欢迎来！　（文責、本馬）

キュパティーノ市(CA.U.S.A)

親善市民使節団訪問旅行

▲キュパティーノ市庁舎

協会では平成20年7月8日から15日までキュパティーノ市親善市民使節団訪問旅行を実施しました。今年で交流30年目を迎え両市の友情を確かめ、山脇実市長とキュパティーノ市議会代表の間で贈り物の交換が行われ、オーリン・マホーニー副市長との間で姉妹都市関係の更新と30周年を記念する宣言書への調印を行いました。

32人参加者はキュパティーノ市民の心温まるもてなしを受けました。今度は11月に先方が来豊する予定です。参加者2人に報告をお願いしました。

前は中学生使節団として行きました

桜町3丁目　**安藤　祐人**

私は、豊川市とキュパティーノ市が姉妹都市提携30周年という節目に、親善訪問市民使節団の一員としてキュパティーノ市に行き、貴重な体験をさせていただきました。

私はキュパティーノに5年前、中学生の時に中学生使節団として一度行ったことがあります。

消防署内にて
右が安藤さん

今回の訪問で多くの所に行きました。セメント工場、ホールフーズマーケット、シニアセンター、メモリアルパーク、アップル社、教育委員会、消防署、市役所、スタンフォード大学など。中でも、5年前にはなかった、ローソン中学校があったことや、図書館ができていたことには驚きました。訪問最後の2日間はホストファミリーの計画により、各家庭で行動しました。

訪問してきた中でも驚いたことがいくつかあります。1つ目に、シニアセンターに最新のパソコンが沢山おいてあったということ。近くにアップル社やヒューレット・パッカード社があるので、寄贈してくれるとの事でした。2つ目に、7月という時期はとても乾燥していて、カリフォルニア州全体で山火事がとても多く、消防署の消防車が山火事に1ヵ月近く借り出されるということにとても驚きました。最後に、メモリアルパークや図書館の掲示板にいろいろな行事が張り出され、お祭りや出し物が多いように感じました。公園などでの地域の交流が活発だという印象を受けました。

中学生で行った時には見えなかった部分を沢山見ることができ、5年という月日が人を成長させること、周りが変わると言うことを改めて感じることができました。ただ、5年という月日が経っても変わらないものがありました。それは、人の優しさやお互いの仲の良さです。こうした優しさや仲の良さがこれからも何十年、何百年とずっと続いていけば、そして、自分がその架け橋になっていけたら良いなと、今回の訪問を通して実感しました。

行ってきましたキュパティーノ

小田渕町　**佐竹　直美**

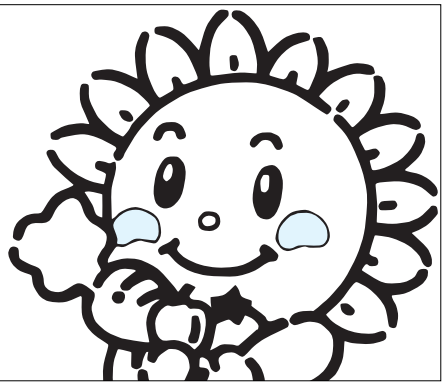
姉妹都市提携30周年記念キュパティーノ市親善市民使節団に参加しました。水～金は訪問先の予定が組まれていて、毎朝食夕食と土日をホストファミリーと共に過ごすというものでした。

アップル社にて
左が佐竹さん

キュパティーノ市は、サンフランシスコから車で約1時間。シリコンバレーがあり、優秀な頭脳が集まっている地域。治安もよく、教育レベルは全米一とか。

7月8日～15日全泊ホームステイ。大学生から？歳の方まで総勢32名。ホームステイは、2人1組で

あなたの身近に
「ベスト」なひまわり



ひと・夢・いいね。
JAひまわり
豊川市諏訪1丁目1番地　TEL 85-3171
代表理事組合長　柴田 勝
グリーンセンター豊川　TEL 85-8318
グリーンセンター一宮　TEL 93-6111
グリーンセンター音羽　TEL 88-6600
産直ひろば中部（Aコープ中部店内）TEL 89-1201
産直ひろば一宮（Aコープ一宮店内）TEL 93-2975
産直ひろば小坂井（Aコープ小坂井店内）TEL 78-3381

1軒のお宅にお世話になりました。私達の場合は、たまたま2組のご夫婦が受け入れてくれました。日系2世のフランク，マーガレット渡辺さんご夫婦と、日系3世のニエル，2世，3世のジュディ鈴木さんご夫婦。両ご夫婦とも、すでにリタイアされ悠々自適の生活。鈴木さんのお宅の庭には、レモン，プラム，アプリコットそして柿，りんご（ふじ）の木まであったのにはビックリ。どの木も実がなっていて、朝食には取ったばかりのプラムや自家製のアプリコットジャムも並びました。渡辺さんのお宅は、セキュリティ機能付きのコンドミニアム。住宅地に入るには、入り口ゲートに暗証番号の入力が必要です。

Leland Stanfordが、15歳で他界した最愛の一人息子を思い広大な敷地に創設したスタンフォード大学、金鉱を掘り当てた大金持ちが建てた広大なお屋敷。二番目の持ち主が維持費も払ってナショナルトラストに寄付し、今は寄付金や多くのボランティアによって維持されているファイロリーセンター、近代的な社屋のアップルコンピューター社、教育委員会、市民センター、消防署、オーガニックフーズのマーケット・・・などを見学。

プールサイドでのバーベキューパーティ、コンサート、初めて見たミツバチの巣箱、夕食後のおしゃべり、ショッピング・・・ホストファミリーと過ごしたとても楽しい6日間でした。また、キュパティーノ市姉妹都市委員会の方々のおもてなしは、本当に心温まるものでした。感謝の気持ちでいっぱいです。

私は、豊川市国際交流協会のキュパティーノ部会に所属しており、キュパティーノについていろいろお話は聞いていました。が、まさに“ 百聞は一見にしかず ”でした。申込時キャンセル待ちNo.4の私でしたが、関係者の方々のご尽力により希望者全員参加することができました。おかげさまで楽しい経験をさせていただきました。

この交流がもっと広がりより深くそして長く続いていくための何かお手伝いをしたいと思っています。

株式会社 ヒミカ
〒441-8019
豊橋市花田町字荒木95番地
Tel：(0532) 31-0012
Fax：(0532) 31-0190
http://www.himika.co.jp

コンピュータのことなら、なんでもご相談下さい。

□ LAN・ネットワーク構築　□ ハウジング・ホスティングシステム管理　□ 受託計算　□ システム設計開発

中学、高校生
体験学習プログラムinマレーシア2008

夏休み恒例の「中学、高校生体験学習プログラムinマレーシア2008」は去る8月20日から27日までの8日間で実施しました。第4回目となり、応募人数を心配しましたが、10人の生徒（高校生4人、中学生6人）の参加がありました。付添は丸山団長以下5人でした。

訪問地は昨年と同じトレンガヌ州のクアラ・トレンガヌ市。前半は体験プログラムで、初日20日はクアラ・ルンプールでホテル泊。21日は空路目的地のクアラ・トレンガヌへ。歓迎会と市内見学の後、ホームステイ。22日はホストファミリーの計画でそれぞれ行動。23日は沖合のカパス島でシュノーケリングの予定が、毒クラゲの大量発生で中止になり、川遊びに変更になりました。24日は学校訪問。文化交流で、自己紹介、豊川紹介、よさこい踊りを披露しました。午後からは後半の見学プログラムとして、首都クアラ・ルンプールへ移動。夕食後ホタル公園へナイトツアー。25日はスランゴール自然公園を観察の後、首都へ帰り、アイ・オン・マレーシア公園を散策。26日はクアラ・ルンプール市内見学。モスクの訪問やセントラルマーケットでの買い物、ＫＬタワーからの夜景も堪能。27日の午前中に帰国の途につきました。

21日、クアラ・トレンガヌの空港で小学生と交歓

さて、参加の生徒にはどんな印象だったか、アンケートの結果から振り返ってみます。回収は10人中9人。

問１，今回参加してどうでしたか。

○ホームステイについて

満足が8人で、不満足が1人でした。

○見学プログラムについて

全員がほぼ満足でした。

問２，この参加に対して貴方が努力したり、期待や関心を持っていたことは何ですか（複数回答）。

「語学の勉強」と「パフォーマンスの練習」を上げた人が6人ずつありました。

問３，この体験を友人に紹介するとか、参加することを勧めたいですか。

勧めたい、と答えた人は「楽しく勉強になったことがたくさんあった」「日本ではできない体験ができるから」が印象的でした。次に、どちらとも言えない、と答えた人の中には「独り占めしたいのでどちらとも言えない」「自分が再度行きたいから人に行かれたくない」と言うのがあって、関係者一同ビックリ。

21日、クリスタルモスクは博物館にもなっていて、外国人も大勢いました

問４，終わってみてこれまでと考え方が変わったことがありますか。

英語の必要性を大いに感じたことと、外国人への抵抗が無くなったことが大きかったようです。

問５，もう一度参加するとしたら、改善して欲しいところは？

●段取りが悪いところがあったので改善して欲しい●研修会を日曜日にして欲しい●名刺を作ったらどうか●ホームステイは1人が良い●早めにホストファミリーのことを知りたい、等がありました。

体験プログラムと見学プログラムを程良くミックスし、綿密な計画を立てましたが、現地の事情で当てが外れたり、なかなか完璧な仕上がりとはいきません。でも、もう一度行きたいという声を大勢の人から聞いたことは関係した者には大きな励みになりました。

行政書士小柳津えみ事務所

DESPACHANTE CREDENCIADA

入管手続・帰化申請・内容証明
遺言書・相続手続・各種許認可申請

豊川市御油町栗木山152番地
TEL 0533−80−1801
FAX 0533−80−1802
E-mail emi@fb3.so-net.ne.jp

プラス・ワンからはじまる可能性。

共和印刷株式会社
本社◉〒441-8042 豊橋市小池町36番地の1
tel.0532・46・3281 fax.0532・46・3285

アンケートと共に感想文も提出してもらいました。
代表して山本さんの手記を掲載します。

体験学習へ参加して

一宮中学校3年　　**山本　実咲**

【見学プログラムについて】

日本とは、何もかもが違って、女の人たちはみんなスカーフのような物を巻いているし、トイレにはホースが付いているし、とても異文化交流ができたと思いました。

イスラム教と聞くと私は、とても恐ろしいイメージを持っていました。でも、実際に行ってみて、マレーシアの人たちは良い意味で私の考えを裏切ってくれました。どの人もスカーフを被っていて、初めは抵抗があったけど、積極的に話し掛けてくれたり、すごいおもてなしをしてくれたりと、とても優しい人たちばかりでした。

また、マレーシアの人たちは、とても日本に興味があるらしく、「こんにちは」とか「ありがとう」と言ってくれる人もいました。会う人会う人みんなフレンドリーな人ばかりでした。

22日、よさこい踊りのお返しに民族舞踊を披露してくれました

自然公園に行ったとき、とても感動しました。蚊とか虫がたくさんいてちょっと大変だったけど、野生の猿や鳥がいたり、見渡す限り全てが木に囲まれていました。あんな素晴らしい自然に囲まれたのは初めてだったと思います。私はマングローブの木も初めて見ました。ガイドさんの話によると、マングローブの木は、津波を押さえてくれたり、いろいろな役割があるそうです。マレーシアには、沢山の自然がありつつ、クアラ・ルンプールなどの都市部では沢山のビルが建ち並んでいます。

1度行っただけで2つの面が見学できてとても楽しかったです。日本では絶対体験できないことを、たくさん体験することができました。また、機会があったら行きたいです。

【ホームステイについて】

初めてトレンガヌに着いて、食事を食べているとき、1人の男の人が寄ってきて“I'm your father.”と言ってきました。突然のことで良く理解できなかったけど、その男の人は私のホストファーザーでした。セレモニーみたいなものを終え、車で家に行きました。“どんな家なんだろう”“どんな家族なんだろう”とても不安でした。家に着くとかわいい女の子が2人出てきました。家に着いたとたんたくさんのフルーツを出して迎えてくれました。私のホストファミリーは、とても日本に興味があり、これは日本語で何て言うの？といろいろなことを聞かれました。日本のお菓子と、招き猫をお土産としてあげたらとても喜んでくれました。ずっとずっと、ラッキーキャット、ラッキーキャットと言っていました。日本のことを聞かれても英語が上手く話せなくてとてももどかしい気持ちがしました。だから、私は英語をもっともっと勉強したいと思いました。お父さんはとてもフレンドリーな人で道端で会っただけの人でも“えっ、友達なの”と思うくらい話していました。マレー語で話していても“この子は日本から来たんだ”と言っているんだなと感じて、とても不思議な気持ちでした。今でも私はホストファミリーとメールをしています。でも、うまく英語で文章を作ることができません。だから、もっともっと英語を勉強して、今の日本語と同じくらい話せるようになりたいです。私は外国の友達ができることが夢だったので、このプログラムに参加して良かったです。

25日、自然がいっぱいの森の中で観察ウォーク

26日、ナショナルモスクで女性はガウンをまとって見物。素足でした

NECパソコン専門店
文具・事務用品・紙製品
スチール家具・OA機器

有限会社　**するが屋**

豊川市光明町2−7　豊川市民病院北
☎(0533)86−2509　FAX(0533)86−2299

村松書店

〒442−0041豊川市旭町62番地
TEL（0533）86−3810
FAX（0533）86−2682
E-mail add.
mbooks@amitaj.or.jp

キッズワールドサマースクール

夏休みに入ったばかりの7月21日（月・海の日）、新城市の山びこの丘で毎年好評のキッズワールドサマースクールを開催しました。参加者は49人（うち外国人はアメリカ、中国、ブラジル、ペルーからの7人）でした。まず郷土文化保存伝承館で係りの方から昔の農具や生活用品の使い方の話を聞き、参加した子どもたちは熱心にメモを取っていました。その後小川でニジマスのつかみ取りやスイカ割りなどをし、

▲全員集合です

◀スイカ割り
うまくいくかな

今では見ることのない▶膳箱の使い方などを伝承館で聞きました

自然の中で体を思い切り動かしました。取ったニジマスはその場で焼いてお昼に食べました。自分で取ったニジマスの味は格別だったようです。

その後武道館へ移動し、みんなでゲームをしたり踊ったりして楽しいひとときを過ごしました。おみやげのブドウをもらって帰る子どもたちの胸には、新しく友達になった他校の生徒や外国人講師との楽しい思い出がいっぱいだったようです。

お月見交流会

9月7日（日）午後6時30分から8時30分まで、勤労福祉会館視聴覚室で開催しました。立派なススキやリンドウを大きな花瓶に入れて飾り、お供えの月見だんごも用意、そしてスクリーンに映し出された満月と、会場はお月見らしい雰囲気に包まれました。

ススキにおだんご
お月見らしく飾ってみました

まず最初にフレンドシップ部会部会長の鈴木良一さんからお月見の風習についての話がありました。今回の一番の呼び物は岡崎市に活動拠点を置くグループ「国士無双」による二胡の演奏です。8人のメンバーにお月見にちなんだ曲を何曲か演奏してもらい、暗がりの中で聴く幻想的な二胡の音色に参加者もすっかり魅了されていました。

その後お茶、ジュース、お菓子などを食べながらビンゴゲームをしました。最後に国士無双のみなさんと一緒に記念撮影をして終了しました。風流な中にもアットホームな雰囲気の交流会になりました。

参加者は30人で、うち外国人は中国、ブラジルなど10人でした。中国にもお月見はありますが、日本風の手作りのお月見を楽しんでもらえたでしょうか。

みんなで記念撮影
前列が国士無双のみなさん

PRIO
良質生活アピタ
アピタ豊川店
豊川市開発ビル株式会社
豊川市諏訪3丁目133番地
TEL（0533）89-3000
APiTA

◉文化講演会「イギリスってどんな国」

～世界の歩き方部会～

9月20日（土）午後2時から勤労福祉会館第2会議室で開催しました。講師は豊川市英語指導助手ジョニー・ロバートソンさんで、参加者は60人でした。

「蛍の光」を歌う参加者

スコットランドの歴史、文化、食生活などの話のほか、数多く存在する城の紹介がありました。興味をひいたのは、家族ごとにタータンのデザインを持っており、日本で言う家紋だということでした。

スコットランド民謡「蛍の光」をスタッフのリードと伴奏により、英語で合唱しダンスをしましたが、現地では大晦日などの楽しいときに歌うそうです。

ブレイクタイムでは、紅茶とバターたっぷりのショートブレッド（クッキー）を試食しました。

◉国際理解講座 ＝アジアの文化に親しむ＝

平成20年度の国際理解講座は、愛知大学教授を講師に招いて、午後7時から8時30分まで勤労福祉会館で3回にわたり開催しました。受講申込者は18人でした。

第1回目は9月29日（月）、片茂永教授から「北朝鮮開城市を訪ねて」、第2回目は10月9日（火）、周星教授から「中国・漢民族と少数民族について」、第3回目は10月14日（火）、高橋貴教授から「インドの職人と手工芸品について」それぞれ講話がありました。

片教授は、今年8月9日、北朝鮮開城市を訪ねるバスツアーに参加して、現地の様子をかいま見た感想を話されました。

周教授は、中国という国の特徴と少数民族の存在について、数多くのスライドを用い、講演時間を大幅に延長し、生活様式等を説明されました。

片茂永教授の講座風景

◉おまわりさんと話す会

～ラテンアメリカ部会～

8月9日（土）午後2時から社会福祉会館で開催しました。参加者はラテンアメリカ部会のペルー人親子とボランティアのかた54人でした。

信号機についての説明

豊川警察署のおまわりさんから日本の警察の仕事内容、子どもを取り巻く事件や交通事故の現状などについて説明がありました。また、「こども110番の家」の話は大変参考になりました。

交通ルールについては、クイズ形式で楽しく学ぶことができました。最初は恥ずかしがっていた子どもたちもだんだん積極的に手を上げて答えていました。

最後に、お土産をもらい、パトカーや白バイに試乗して記念撮影するなど、おまわりさんと楽しい時間を過ごしました。

交通ルール○×クイズ

日本で生活していくうえで必要なルールを分かりやすく教えていただき、ありがとうございました。

◉バーベキュー交流会

～ブラジル部会ABET～

10月12日（日）正午から新道第2公園で、昨年2月誕生したブラジル部会ABETが中心となり、日本語教室部会、フレンドシップ部会、その他有志の皆さんの応援で実施しました。参加者は、協会の会員、日本語教室の生徒、その家族など90人でした。

青空の下、ブラジル風バーベキューに舌鼓みし、楽しく交流することができました。

ブラジル部会ABETは、ブラジルと日本の文化をお互いに理解し、地域在住の他国からの人々と日本人との親睦をさらに深めていきたいと願っています。

国内旅行・海外旅行 ** 個人旅行・団体旅行

株式会社トラベル東海

豊川市内に2店舗

本社営業所（本野バス停前） ☎84-7115
国府駅営業所（名鉄国府駅内） ☎82-2788

ホームページを開設しました。
URL ● http://www.toratou.com

趣味の民芸・土産・造花フラワー店

（株）林電工

恋のれん結び堂

造花フラワー師範 林 叔子

〒442-0027 豊川市桜木通5丁目1番地 ☎(0533)85-9977

INFORMATION

平成20年度キュパティーノ市親善訪問市民使節団来豊

豊川市とキュパティーノ市が姉妹都市提携をして30周年になる今年、キュパティーノ市から22人の市民使節団が豊川市を訪れます。

期　間　11月7日(金)～13日(木)
日　程　7日(金)　豊川市着　ホテルへ
8日(土)　ホストファミリーの計画による
9日(日)　ワールドフェスティバル見学など
姉妹都市提携30周年記念式典
10日(月)　トヨタ自動車見学など
11日(火)　市内見学
12日(水)　富士山方面へ
市長・市議会議長表敬訪問
13日(木)　中部国際空港から帰国

平成20年度マレーシアジュニアフレンドシップ事業

マレーシアから33人（学生30人、コーディネーター3人）が来豊し、市内の学校訪問やホームステイを通じて市民との交流を図ります。

期　間　11月27日(木)～12月3日(日)
日　程　27日(木)　名古屋城等見学後、豊川市へ
28日(金)　学校訪問、市内見学
29日(土)　渥美方面へ
30日(日)　ホストファミリーの計画による
1日(月)　東京へ向けて出発

ワールドフェスティバル2008を開催します

世界各国の歌と踊りで楽しく過ごしませんか。
日　時　11月9日(日)　午後1時～4時
場　所　勤労福祉会館大研修ホール
参加費　大人500円　子供300円
小学生未満　無料

外国語講座受講者募集

◆やさしいディスカッション
（英語・初中級）定員25人
期　間　平成21年1月6日～3月24日　毎週火曜日
時　間　午後1時30分～3時

◆Free Discussion
（英語・初中級）定員25人
期　間　平成21年1月7日～3月25日　毎週水曜日
時　間　午後7時30分～9時

◆ボランティア通訳
（英語・中級）定員25人
期　間　平成21年1月7日～3月25日　毎週水曜日
時　間　午後1時30分～3時

◆日常スペイン語会話
（スペイン語・初級）定員20人
期　間　平成21年1月9日～3月27日　毎週金曜日
時　間　午後7時30分～9時
場　所　勤労福祉会館
受講料　会員5,000円　一般9,000円(テキスト代込み)
申込み　12月17日(水)までに電話で協会事務局へ。
定員を超えた場合は抽選です。

国際理解講座

第2回目の国際講座のテーマは「国際社会とそこに生きる人々」です。アメリカの外交や社会格差問題、北アイルランド紛争、東ティモール問題などについて、名古屋市立大学の准教授4人を講師にお迎えして4回にわたって開催します。

日　時　平成20年12月5日(金)、12日(金)、19日(金)、22日(月)　午後7時～8時30分
場　所　勤労福祉会館
受講料　会員800円　一般1,600円
定　員　60人
申込み　電話で協会事務局へ。

豊かなくらしのお手伝い
豊川信用金庫
本店　豊川市末広通3丁目34番地の1　☎(0533)89−1151㈹